

Craft Village **NISHIKOYAMA**

—— concept ——



Maximization of  
Potential Achievement

# Craft Village NISHIKOYAMA

Craft Village NISHIKOYAMA

Good food makes big smile  
Big smile makes big relationship  
New relationship makes Great community

## concept

「Craft Village NISHIKOYAMA」は、持続可能な発展を目指す「コミュニティハブ」としての役割をになった創造的商業施設です。

Keywordは、「Craft・Sustainability・Community」

建物は緑に溢れ、こだわりの食材と個性あふれる事業者が創り出すこの施設は、昼は親子連れやお年寄りが日々訪れる憩いの場に、夜は様々な人があつまる交流の場となります。

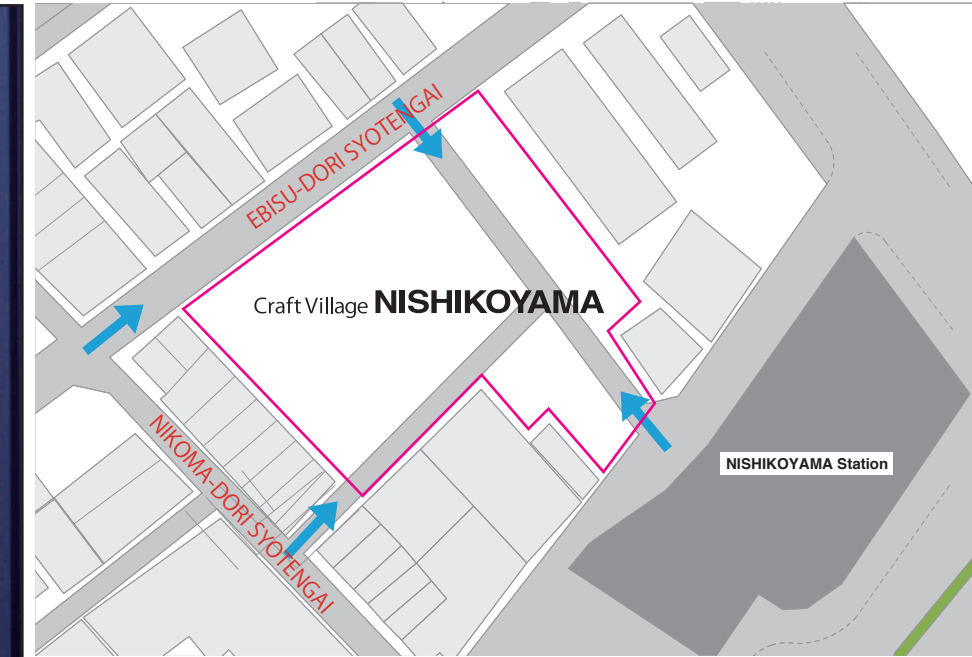
また、個性とこだわりを持ったテナントやアーティストなど様々な人々が集まるイベントを開催するなど、日々開催されるヨガ教室やDIY教室などのワークショップなどによって、西小山近隣に暮らす人々の、ライフスタイルの形成の場としての役割も果たします。週末に開かれるマルシェでは、各地の産地直送品や広く他地域からの人々もよびこむことで、開かれた新しい出会いと発信の場となることを目指します。

大規模な商業地域に囲まれながら、地域に根差した小規模な店舗の集合によって成立してきた西小山には下町然とした人々の交流や助け合いが残っています。

また、大きな商業都市に囲まれながら、比較的安価で店舗の規模も小さいテナントが点在しており、新しい感性とパワーに溢れた、次の時代を担う世代がスタートアップしやすい環境が整っています。

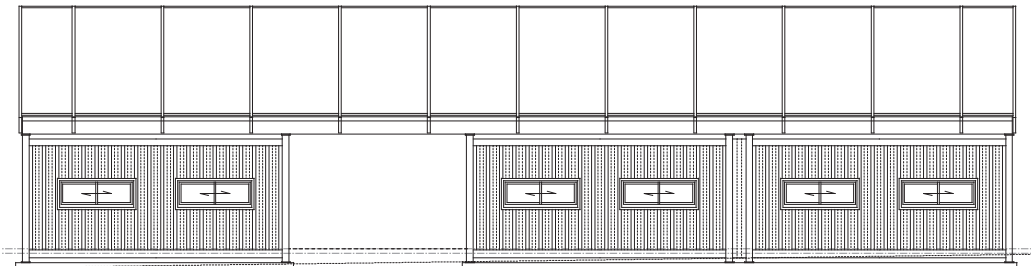
福島「ふくしまチャレンジはじめっぺ」・京都「崇仁新町」・水上「真沢の森」などによって培ってきた当社の実績と経験を活かし、ここ西小山にしかない魅力的でエキサイティングな場所を実現させます。

## site & building image

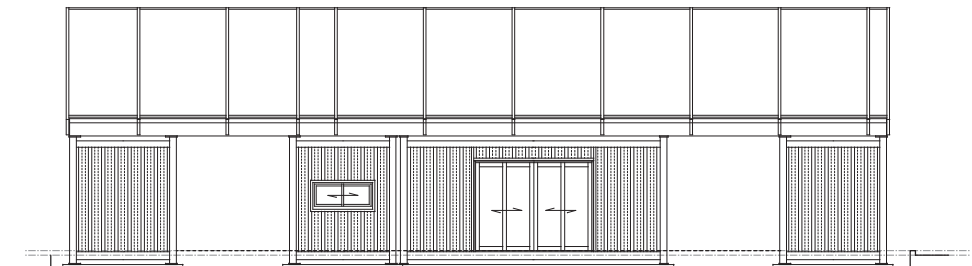


西小山駅より徒歩1分の立地で、敷地そばには二つの商店街があり、商店街の外には住宅地が広がっています。広場を囲むようにコンテナが配置されテナントが入ります。2階部分にはウッドデッキのテラスが設置されます。これまでにない屋外型の商業施設として、これまでにない魅力的な施設となることを目指します。また、使用するコンテナは、建築基準法を満たした建築用コンテナを使用し、サステナブルという考え方から、再利用・再建築可能な建設を念頭に計画を進めています。

## North elevation



## West elevation



## Craft

大量生産ではない「こだわりのコト」を提供します。昨今、クラフトビア・クラフトワイン・Bean to Barと呼ばれる小規模ながら、安全でこだわりを持ったモノ作りが若い世代を中心に目立って見直され始めています。手作りの惣菜店が残る西小山の商店街に、こだわった作り手が営む店舗を展開することは、西小山に新たな風を取込むと共に、「西小山のまち」の継承につながると、我々は考えています。

「自分たちで作る」という高い意識を持った若い世代がジャンルを超えて集まり、地域と一体となって新しい時代を築ききっかけとなる場所を目指します。

## Sustainability

環境・社会・経済の3つの観点における持続性を目指します。プラスチック素材の製品の使用を制限するなど、施設で使用するものは再生可能なモノに限定し、植栽に囲まれた空間とすることで、環境に配慮した施設を目指します。クラフト精神に富んだ、意欲あるアントレプレナーを支援することや、若い世代と地域との交流の場をつくることを通して、次の時代を担う世代が活躍するための「きっかけの場」となることを目指します。また、小規模ながら、こだわりを持った事業者の活躍は、地域に多様な価値観と交流をもたらす、地域の発展と持続性に貢献することでしょう。

## Community

様々なコミュニティの形成と、そこから生まれる「できごと」をつくりだす起因となれることを目指します。こだわりを持った個性的なテナントやイベントによって構成された施設は、創造的な魅力に溢れており、ジャンルを超えた様々な人の来訪が期待できます。世代を超えた地域の方々、個性的なテナントに誘われて他地域から訪れる人々、意欲を持ったアントレプレナーや海外からの観光客。多種多様な人々が集まり、様々なコミュニティが形成されることを目指します。コミュニティの形成は、地域の発展だけでなく、新しい価値観を持った社会のための礎となるでしょう。



# Craft Village NISHIKOYAMA

## zoning & space image

「Craft Village NISHIKOYAMA」は、

外部の供用部を中心とした屋外型の商業施設です。

テラスを配した変化に富んだ空間は、訪れる人々に様々な楽しみ方を提供してくれる魅力的な空間です。

広場を囲むように配置されたコンテナには、飲食店を中心としたテナントが入り、訪れた人々は気になった場所を見つけ、食事を楽しみながら思い思いの時間を過ごすことができます。

1階の広場や、2階テラスでは様々なイベントやワークショップ、マルシェ、ライブなどが開催され、訪れる度に新しい「こと」に出会える施設となっております。

ウッドデッキが配された1階部分は、バリアフリーとなっており、授乳室も設けるなど、全ての世代に優しい施設となっております。

また、クラフト精神に基づいた手の跡が残る什器たちは、ユニークなコンテナ建築と多くの植栽と共に、豊かで創造的な時間を提供いたします。

屋外で四季を通じて楽しめる施設として、これまでにない創造的で豊かな商業施設です。

### Open air area (ハジマリヒロバ)

コンテナで囲まれるように配されたオープンスペース。ウッドデッキと芝生のエリアから構成され、バリアフリーとなっています。植栽が絡むパーゴラが配されるなど「ソト」を楽しめる空間となっており、好みの場所で食事を楽しむことができます。また、芝生のエリアや、パーゴラのステージを使った様々なイベントも行われます。

### Pergola sheet & stage

コンテナのフレーム利用したパーゴラが設置されます。夏は心地よい日陰を、冬は葉が落ち穏やかな日差しを提供してくれます。パーゴラには、パッションフルーツなど果実を突らせる植物が予定されています。一段上がったパーゴラエリアは、客席として視線の高さを変換場所となっており、小さなステージとしての活用も可能です。

### Craft Village NISHIKOYAMA East

先行して建設し、2019年12月より1階は飲食店として、先行オープンいたしました。現在は中央棟と道路一本隔てた立地となっておりますが、2021年春以降には、中央棟とはウッドデッキによって繋がり、より一体となった施設として営業してまいります。屋上は菜園として活用していく予定です。

### Event terrace

2階に設けられたウッドデッキテラスは、日常的にはテラス席として利用され、様々なワークショップやイベントも行われる予定です。また、1階で行われるイベントの観客席としての活用や、1・2階での同時イベントの開催など、可能性を持ったエリアとなります。

### B-type 20Feet テナント

20フィートコンテナサイズのテナントです。テナント毎に、内装を設えていただくことができます。また、一つのテナントにおいては様々な催し物やワークショップなどが開催できるコミュニティスペースの設置も予定されています。

### 植栽について

ハジマリヒロバの芝生・オリーブの木、パーゴラに植樹予定のパッションフルーツなどの植栽を予定しています。また、2階のテラスでは、各種ハーブなど食べられる植物で構成された、小さなプランター農園の設置なども予定されています。緑に囲まれた豊かな空間となればと考えています。

### A-type 10Feet テナント

20フィートのコンテナを2つに分けたテナントです。台下冷蔵庫・シンク・作業台などを予めご用意させて頂いております。また、小さなカウンターと販売窓口を使った販売を行えますので、スタートアップやワンオペレーションでのテナントに適したタイプのテナントとなっております。

本体棟の建設予定地で、先行して開業した「ハジマリヒロバ」の賑わい風景。





# Craft Village NISHIKOYAMA

Craft Village NISHIKOYAMA



## open area

「Craft Village NISHIKOYAMA」は、1階のヒロバ・2階のウッドデッキテラスなど、外部共有エリアを中心として構成された立体的な広場のような施設です。

施設全体を活用した、マルシェやフリーマーケット、各種ワークショップやイベントを多数開催していくことを予定しております。

また、キャンプやアウトドアからヒントを得たテントを使った企画など特色ある屋外型施設として、季節を問わず「ソト」を楽しめる施設となっております。

施設内は、屋外だからこその植栽に富んだ空間となっております。果実のなる木やハーブなど食べることが出来る植物を育てることも予定しており、「育てる・調理する・食べる」といった食育に繋がるワークショップをテナントと協力して行うことも計画しています。

まちの「ヒロバ」として、安心して外で子供を遊ばせることができ、犬の散歩のついでに立ち寄れるような日常的な場所として、また訪れる度に新しいことに出会える場所として、屋外型の施設だからこその特徴を活かした「時間」「出来事」「楽しみ」を提供することが出来る、屋外型の創造的商業施設として様々な取り組みを行っていきたくと考えております。



## tenant

「Craft Village NISHIKOYAMA」には、飲食店を中心としたテナントが入ります。

「Craft（大量生産では無いこだわりの）」をコンセプトとして展開し、こだわりを持った個性的なテナントを集めると共に個人でもスタートアップしやすい環境を整えます。

テナントのサイズは、「A type\_2坪テナント」「B type\_20feetコンテナ」の2タイプのコンテナをご用意しています。

また、商店街からの出店・商店街からの食材の調達など、商店街と連携した施設となることを目指します。

客層としては、昼は親子連れや主婦層・老人・観光客を想定しており、夜は、仕事帰りの若者から中年層、外国人観光客を見込んでいます。

広場を囲むように、コンテナを配置し、コンテナの二階部分には、ウッドデッキテラスが設置されます。お客様は、各テナントで買物をして自分の好きな場所を見つけたり、カウンター席で店主との会話を楽しんだり、大テーブルで他の客と相席することで生まれる出会いに期待したり、中央広場の芝生に寝そべるなど、思い思いの楽しみ方ができる施設となっております。

廃棄食材を極力減らしたり、プラスチックの使用を出来る限り少なくするなど、テナントさんと共に、様々な活動を行うことで、ここにしかない、新しい価値を創造する施設を創っていきたくと考えております。

■テナントレイアウト



広場を内包する形でコンテナが配置されております。

## event



「Craft Village NISHIKOYAMA」では、ミニコンサート・各種のワークショップなど様々なイベントが開催されます。また、地域の集まり・各種パーティー・ヨガ教室など、スペースを貸し出すことで、コミュニティの形成はもちろんのこと、ライフスタイルの発信の場としての役割を担います。

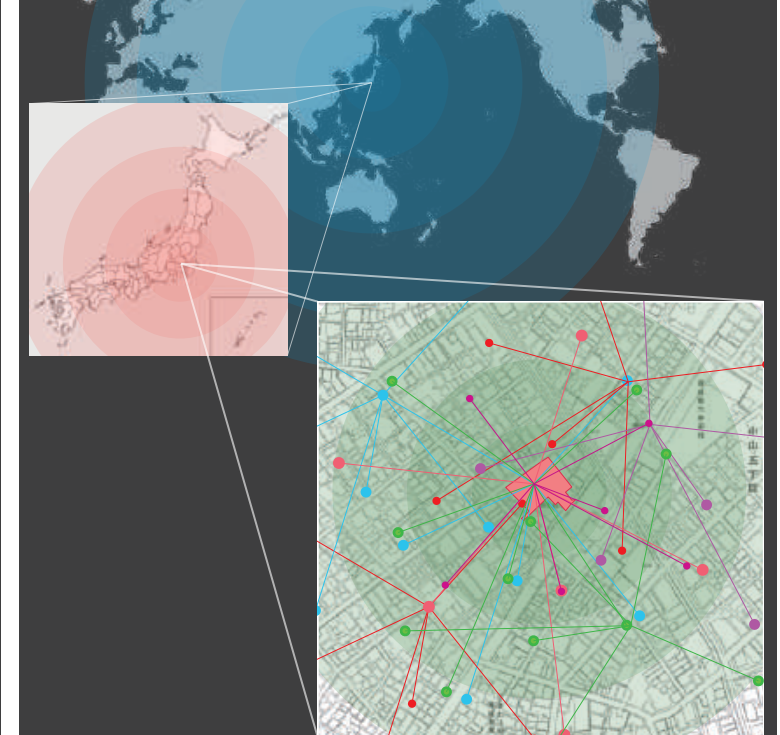
## future

愛情のこもった美味しい食べ物は、人々の笑顔を生み、笑顔は人と人を繋げます。新しい人と人の出会いは、素敵なコミュニティをつくりだします。小さなコミュニティは成長し、やがてまち全体に広がっていきます。

感性の豊かな次の時代を担う世代は、自分たちの居る場所・暮らし・仕事... 社会を豊かにするための方法を、自ら創りだすことを始めています。

「Craft Village NISHIKOYAMA」に集まった若者たちが地域と交流し、やがて西小山駅を中心としたこの地区に、刺激的で魅力溢れる独自のコミュニティが新しく形成されることを目指します。

「Craft Village NISHIKOYAMA」は、様々な試みを通して、地域に根ざした施設として、永く愛される場となることを願っています。



「Craft Village NISHIKOYAMA」の取組目標

[2020-2021] 創成期

- ・場所の認知を高めるためハジマリヒロバを開始。
- ・地域・事業者との信頼の形成。
- ・様々な事柄への挑戦的取組。場の形成。

[2021-2024] 変革期

- ・土地の改変に合わせた変化。
- ・コミュニティのさらなる成長と形成。
- ・地域を含めた事業者の独立支援の形成。

[2025- ] 成熟期

- ・時代のニーズに合った変容と成長。